

# 高齢者向け住まい 看取り推進研修

高齢者住まい事業者団体連合会（高住連）は、「看取り推進研修」を開催いたします。

VR（Virtual Reality：仮想現実）で、入居者や介護職員の視点から看取りを体験することにより、「看取りは、医療ではなく、ケアだ」という考え方を学びます。

## 【主催】

高齢者住まい事業者団体連合会（高住連）

公益社団法人全国有料老人ホーム協会（有老協）  
一般社団法人全国介護付きホーム協会（介ホ協）  
一般社団法人高齢者住宅協会（高住協）



## 講師：下河原 忠道 氏

株式会社シルバーウッド 代表取締役  
高齢者住まい事業者団体連合会（高住連） 幹事

## 【内容】

高齢者の暮らしを支えるプロフェッショナルとしての介護職員が、入居者本人の思い・生き方を最期まで実現するため、看取りを暮らしの一部としてデザインし、中心的に看取りに向かうことができるようになることを、本研修の狙いとしています。VRを使用し、入居者本人の視点に立った体験をしていただき、その後ディスカッションと講義により、参加者の「意識改革」を促します。また、看取りの経験がない職員の不安が解消されるよう、老衰死の過程と、看取り期のケアは通常のケアの延長線にあることを学んでいきます。

	日時	会場	定員	締切
東京	7月10日(水) 14:30～17:45 * 14:00開場	TKP新宿カンファレンスセンター 4階 カンファレンスルーム4B  各線新宿駅より徒歩 1～3分	50名	7月1日(月)
名古屋	7月16日(火) 14:30～17:45 * 14:00開場	ウインクあいち 12階 1203  名古屋駅より徒歩 5分	50名	7月8日(月)

## 受講料

会員：無料 非会員：5,000円/名

\* 三団体（有老協・介ホ協・高住協）のいずれかに入会されますと無料になります

## 対象

有料老人ホームまたはサービス付き高齢者向け住宅に勤務されている方で  
看取りを推進する立場の方、推進したい方など

※このご案内は、各団体から個別に、法人又は事業所にお送りしております。そのため、1法人に複数のご案内が到達する場合がありますが、悪しからずご了承ください。